

特別支援プログラム・親子ワークショップ

- 日時: 2015.6.7, 13:00~14:15
- 場所: 横浜市根岸JX体育館
- 対象: NPO法人ドリームエナジープロジェクトの親子8組+ゲスト
- 講師: みらい育ティーチャー2名 ● 絵本「じっとみて。」の制作
- 協賛: ウスイホーム株式会社



一番好きなシーンのページを開いての撮影

目標 : 知的障がいを持つ子どもたちが、親子で一緒に想像力をフル稼働させ、自分の内面を表現した絵本を作成する。

- ・自分が主人公の絵本を作ることで、自分を発見・再確認し、「自己肯定感=いいな！自分。」を感じられる。
- ・親はこどもの内面にしっかり耳を傾け、素直な声を聞くことで、こどもへの理解をより深めていく。
- ・完成した喜びを味わうことができる。

ワークショップ風景

① 絵本のストーリーの説明

絵本のストーリーを自分の中でしっかりとイメージできるよう、まず目を閉じ、姿勢を正し、気持ちを整えます。こうして、身動きしない、雑音のない静の状態の中で、ティーチャーは声だけでイメージの世界へと誘います。種から芽が出て花が咲くあらすじを朗読のように紹介し、イマジネーションをふくらませていきました。イマジネーションに集中する子どもたちは、自然と体が動きだしました。種から芽が出て、伸びていくイメージ、つぼみから花が咲くイメージを身体表現しています。

想像力 **集中力** **思考力** **リラックス**

② ウォーミングアップ

裏表紙のキャラクターを好きな色を自分で選んで塗り絵を楽しみました。それぞれの個性がでて、夢中のスイッチが入ります。



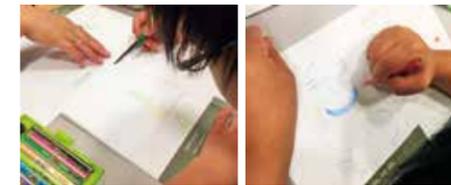
③ 制作開始

はじまりのタネのシーンから制作です。まずは、目を閉じて。そして、自分自身の内面をじっとみつめてイメージを探しに出かけます。思考の冒険が始まりました。



④ イメージを絵にアウトプット

すぐにイメージが浮かぶ子、ずっと探す子などさまざまですが、集中力はマックス状態です。



⑤ 完成

みんなとてもよく頑張って、絵本は完成しました。特定のシーンへの強いこだわりから、他ページの着手が時間的に難しかったり、最初の集中力が途絶えてしまい、4シーン目から投げ出す子もいましたが世界で一冊の自分の絵本が完成しました。

裏表紙に書く制作年月日の欄も一生懸命に記入しています。

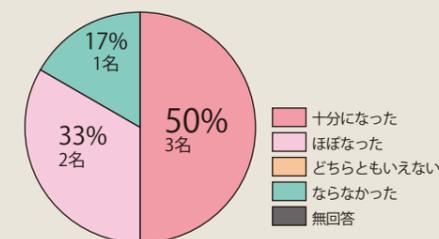
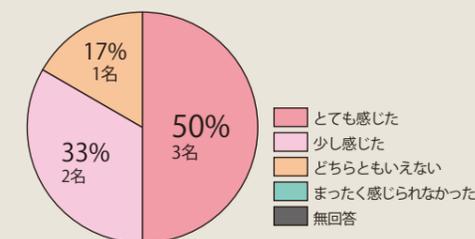
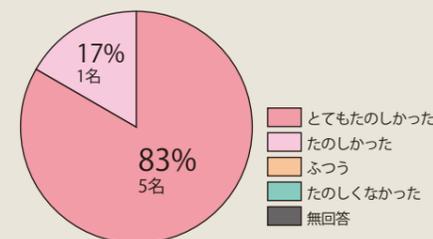


母からの感想(抜粋)

- ・絵を描く時、よく絵の中に文字や文章を書いてしまうのが何故だろう？ととても気になっていたのですが、絵では表現しきれない想いをそんなふうにして表現していると教えて頂き、絵にとらわれず、自分の思いを伝えようとしている子供の柔軟な発想に感動しました。そして自分の頭の固さを反省しました。何を描いたらよいか解らず戸惑う子に投げ掛ける先生方の具体的な言葉と、子供の絵に対する明るい前向きな言葉に親子で励まされました。絵は苦手な子ですが、「もっと描きたい！」と言ってくれたのが嬉しかったです。
- ・素敵なお絵本になりました。私自身も振り返るきっかけになりました。こういう私でいたいという願望も入っています。こういう私でいられるよう日々大切に生きていきます。
- ・想像する事がとても楽しかった。選んだ色の意味も教えていただき、感心しました。娘の心の中を少しのぞき込めた感じがしました。
- ・想像した事を具体的に絵に表現するという事を久しぶりにしました。頭で想像は出来ても中々上手く絵に表せないもどかさ。それに反し、子供は思ったことをそのまま言ったり、描いたりとその素直さをほほえましく思えました。

アンケート集計

1. 絵本制作の率直な感想をお聞かせください。
2. 制作を通じて、自己肯定感(いいな、自分!)は感じられましたか？
3. 様々な価値観を受け入れる機会となりましたか？



作品介绍

母へのラブレターとなった絵本



栄養のシーン

未来のタネのシーン

ダウン症

(小学生男子)
母のことが大好きで、大好きで、そのあふれる想いが素直に表現されました。栄養(一番大好きなもの)のシーンでは、母の絵と文字の両方を紙面に描き、母への想いが表現されました。また、「生まれて来てくれて有り難う」というメッセージは、まるで母にあてたラブレターのようなです。最後の未来のタネのシーンでは、母から息子に生まれて来てくれてありがとう！の返事が届きました。

大きく彩りゆたかな花が咲いた絵本



はじまりのタネ

芽



花

ダウン症 (小学生女子)
最初は筆圧も弱く、小さかったイメージですが、花のシーンでは、大きく堂々と描かれました。徐々に心が解放されていきました。

(6名回答)